

ドル円、一時 135 円台半ばに上昇

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 井野 鉄兵

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 6 月 20 日

前営業日の市況

ドル円は 132.40 で寄り付くと、日銀の政策発表を控えるなか、円売り主導で 133 円台まで約 1 円上昇。日銀は現行の金融政策の維持を決定も、声明文には為替市場の動向に注視するとの文言が加えられ、円安進行への警戒感が示された。政策調整を期待する向きもあったため、発表直後にドル円は 132 円台半ばから 134 円台後半まで約 2 円振れる荒い値動きとなった。黒田総裁は会見で、急速な円安は好ましくないとしつつも、金融緩和を粘り強く続ける姿勢を示した。内外金融格差が意識されるなか、ドル高円安地合いが継続。ドル円は高値 135.42 まで上昇し、134.96 で引けている。(齋藤)

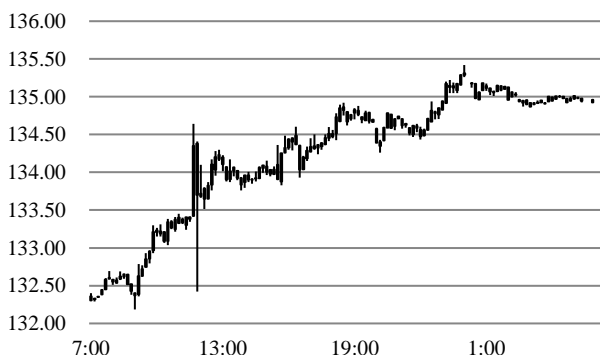
本日のポイント

金曜の金融政策決定会合で、日銀は現行政策を維持。声明では為替市場への配慮を盛り込んだものの、前週の「三者会談」を受けて差し込んだという程度で、対応をとる姿勢は特段みせなかった。海外勢を中心に調整を期待していた向きがあったことから会合後は断続的な円売りとなり、ドル円は 135 円台を回復して越週した。他方、ウォラーFRB 理事がこの週末に次回 7 月の 75bp 引き上げを主張。米金利は短期～中期ゾーンで上昇しやすく、ドル円のサポートとなろう。ひとまず直近高値の 135.60 が視野に入る。(井野)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
134.70~135.70	1.0430~1.0550	141.00~142.50

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	132.40	135.42	132.19	134.96
EUR/USD	1.0548	1.0551	1.0445	1.0491
EUR/JPY	139.51	141.95	139.47	141.62
GBP/USD	1.2344	1.2344	1.2174	1.2219

	終値	(前日比)
日経平均	25,963.00	- 468.20
ユーロストック 50	3,438.46	+ 10.55
FTSE100	7,016.25	- 28.73
ダウ工業	29,888.78	- 38.29
ナスダック	10,798.35	+ 152.25
上海総合指数	3,316.79	+ 31.40
CRB 商品指数	309.08	- 8.09
WTI 原油先物	109.56	- 8.03
金先物	1,840.60	- 9.30
VIX 指数	31.13	- 1.82

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.065 %	0.000 %	0.228 %	-0.031 %
独国債	1.094 %	-0.073 %	1.661 %	-0.053 %
米国債	3.183 %	0.087 %	3.228 %	0.030 %
英国債	2.204 %	0.089 %	2.498 %	-0.019 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.040 %	+ 0.002 %
ユーロ円金利先物	100.000 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01699 %	- 0.00004 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	1.58 %	+ 0.75 %
米国 TB3ヵ月	1.5646 %	+ 0.0738 %
USD-LIBOR6ヵ月	2.78043 %	+ 0.03286 %
EURIBOR6ヵ月	0.29100 %	+ 0.04200 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.56400 %	+ 0.00560 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 6月16日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年12月17日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年12月21日

(出所)為替のデータは発行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
22:15	米	鉱工業生産(前月比、5月)	0.4%	0.2%
22:15	米	設備稼働率(5月)	79.2%	79.0%
23:00	米	景気先行指数(5月)	▲0.4%	▲0.4%

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回

時刻	地域	イベント
	ユ	EU 経済・財務相理事会
	日	日銀金融政策決定会合
15:30	日	黒田日銀総裁定例会見
16:00	ユ	リトアニア中銀シムカス総裁講演
21:45	米	パウエル FRB 議長挨拶

時刻	地域	イベント
	米	市場休場
	日	月例経済報告
16:00	ユ	エストニア中銀ミュラー総裁講演
16:30	ユ	イタリア中銀ビスコ総裁講演
22:00	ユ	ラガルド ECB 総裁議会証言
0:00	ユ	ラガルド ECB 総裁議会証言
1:45	米	セントルイス連銀ブラード総裁討論会
4:30	ユ	レーン ECB 専務理事講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店 のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。